# 平成25年度 奈良県環境県民フォーラム事業実績

## 1. フォーラムの運営

- ●総会の開催(日程:平成25年4月23日(火) 場所:奈良県文化会館)
- ●10人委員会の開催(5回開催)
- ●各分科会の開催

エネルギー(7回開催) エコライフ(4回開催) 資源活用(8回開催) 自然環境(7回開催)

## 2. 主 要 事 業

## ① 全 体

●機関紙「環境県民フォーラムだよ!り」の発行(年2回)

目 的:フォーラムの存在の外部へのアピールとフォーラム会員内の情報共有

仕様:見開きページ A4版

部 数:2,000部(32号) 2,000部(33号)

配布先:フォーラム会員、関係団体、公共機関、環境イベントでの配布など

●エコな~らライフ宣言(CO2ダイエット事業)

家庭での省エネ行動を推進するため、その実践宣言をホームページ等で募集 一定の宣言量に応じて樹を植え、削減したCO2を見える化し、温暖化防止にかかる 県民意識の高揚を図る。

・宣言数 67世帯 計5721.5な~ら

●環境パトロール出発式・環境の日街頭キャンペーンへの参加

目 的:6月の環境月間における啓発事業として、県・市町村・県警察及び環境関係 団体等が一体となって「環境パトロール」及び「環境の日・街頭キャンペーン」を実施し、県民の環境保全意識の高揚を図る。

時期:平成25年6月11日(火)

場 所: 近鉄奈良駅前(奈良市)

参加機関 · 団体等

奈良県、奈良市、天理市、桜井市、王寺町、奈良県警察本部、不法投棄監視パトロール隊、奈良県環境県民フォーラム、奈良県地球温暖化防止活動センター、奈良県ストップ温暖化推進員ほか

## ②エネルギー分科会

●植樹バスツアーの開催

エコな~らライフ宣言者を対象に、公共施設への苗木の寄贈・植樹を実施。 また自然体験等も行い、環境保全への意識高揚を図った。

日程平成25年11月17日(日)

場 所 奈良県野外活動センター(奈良市) 参加者数:27名

植 樹 イチョウ、イロハモミジ、ブナ 計6本

### ●環境講演会の開催

環境にやさしいエコライフの提案と推進を目的に、2月の省エネ月間に先駆けて 県民を対象としたエコクッキング教室を奈良友の会、大和郡山市の協力により開催 した。

概要 エコ講座「今、家庭でできることは何?~ちょっとトクするエコな話~」

「家庭からでるCO2排出量はどれくらい?」

講師:遊津 隆義(奈良ストップ温暖化の会)

・「水を汚さない工夫について」講師:浜田さん(奈良友の会)

鍋帽子を使った省エネ保温調理実習〜鍋帽子ってこんなにすぐれもの〜 「鍋帽子の効用と注意事項、講師による実演と参加者の実習」

日程 平成26年1月16日(木)

場所 大和郡山市中央公民館 (三の丸会館内)

参加者 18名

# ③エコライフ分科会

●漂着ごみのエコツアー

奈良盆地からのゴミは大和川を下って大阪湾の奥に漂着している。

この事実を理解することで、環境問題の広がりや身近での環境活動の大切さを実感し、河川環境の保全活動への確かな動機を得るため、これまでも漂着ごみの行方を追う実態調査を実施してきたが、今回は資源活用分科会との共催で参加者を募り、成ヶ島へのエコツアーを開催した。

現地では「成ヶ島を美しくする会」花野 晃一 氏の説明のもと、視察を行った。 成ヶ島は淡路島の天橋立のように潮の流れが滞留して出来た島でゴミが漂着しやすい。大和川から流れたゴミも漂着しており、環境影響の実態が理解できた。

日 程:平成26年 3月15日(土)

参加者: 25名

#### ●河川浄化の啓発活動

生活排水の汚染負荷の減少に向けた啓発物品としてアクリルタワシを作成。 今後の啓発に活用する。

## 4)資源活用分科会

●環境にやさしい買い物キャンペーンの実施

3 R推進月間である 1 0 月にごみゼロとレジ袋削減を目的に「レジ袋削減キャンペーン」を実施。マイバッグの持参及びレジ袋の削減を呼びかけ、啓発チラシとマイバッグの配布を行った。

日程: 平成25年10月28日(月) 10時~12時

場所:イオン登美ヶ丘店(生駒市鹿畑町)

共催:生駒市環境基本計画推進会議(ECO-net生駒)

●エコ見学会(3回実施)

第1回 日程:平成25年 7月16日(火)

場所:安田産業グループ エコの森京都(長岡京市)

京エコロジーセンター (京都市)

第2回 日程:平成25年11月 5日(火)

場所:大阪湾広域臨海環境整備センター大阪沖埋立処分場(大阪市)

第3回 日程:平成26年 3月15日(土)

場所:成ヶ島(兵庫県洲本市)

●ごみと資源活用に関する学習会の開催

「新奈良県廃棄物処理計画について」

講師:奈良県くらし創造部景観・環境局 桝田廃棄物対策課長

日程:平成25年 5月31日(金) 場所:奈良県環境政策課大会議室

●修理屋リスト活用のための検討

奈良県内の修理屋リストを活用し壊れた物品を修理し再利用を促進するため、より詳細な修理屋情報をホームページに掲載することを目指した検討を行った。

- ●新奈良県廃棄物処理計画の推進(奈良県廃棄物対策課との協働)
- ●奈良市地球温暖化対策地域協議会(NEW)の3Rプロジェクトとの協働

## ⑤自然環境分科会

●自然環境セミナー

「いのち育む大地の恵み」~世界遺産・春日山原始林に学ぶ~

市街地にある原始の森、世界に誇れる生物多様性の宝庫、また貴重な観光資源資源であること、一方で外来種の影響や照葉樹林の更新不良で放置すれば衰退する課題についてなどを講義。

日程:平成25年4月20日(土)

講師:枚岡神社宮司 中東弘氏(春日大社元権宮司)

会場: 奈良ロイヤルホテル (奈良市)

参加者:約30名

#### ●自然体験教室

第1回「秋の七草に出会う葛城山」

奈良県の見地方自然を観察することを通じ、自然の仕組みや大切さを学び、県民の環境保全の意識高揚を図った。

日程:平成25年 9月 1日(日)

場所:葛城山(葛城山ロープウェイ山上駅前)

参加者:13名

第2回「稲刈り体験と棚田の自然学習会」

棚田百選にも選ばれた明日香村稲渕の棚田で「稲刈り」を体験し、生物多様性、自然の仕組みや大切さを学ぶ。

日程:平成25年10月27日(日)

場所:明日香村稲渕参加者:80名

#### ●菜の花プロジェクトの推進

やまと菜の花ねっと菜の花・橘だより(年2回)の編集・発行

やまと菜の花ねっと各フィールド支援(プロジェクト報告・交流会の開催)

概要:統一ブランド菜種油「奈乃葉菜油」の試食会

自然環境セミナー「農家として生きる~有機農業の試み~」を併催

(講師:(有)山口農園代表取締役 山口貴義氏) 菜の花交流会(各フィールド事例発表・意見交換会)

日程:平成25年 9月15日(日)

場所:桜井市中央公民館

参加者:114名

やまと菜の花ねっと i n 奈良フィールド

菜の花と橘で結ぶ「記紀万葉の道めぐり」サイクリングツアー

日程:平成25年11月 3日(日)・4日(祝)

(1日目) 奈良県庁前〜御霊神社〜北永井フィールド〜護国神社〜奈良佐保短期 大学

(2日目) 近鉄西ノ京駅前~薬師寺~垂仁天皇陵~平城宮跡大極殿

参加者:21名